

## 関西広域小水力利用推進協議会 第6回通常総会 議事録

日 時： 2017年6月18日（日）

受付：13時から

13時30分から開始（参加者数カウント締切り13：30）～14時25分まで

場 所： しんらん交流会館 2階 大谷ホール

正会員： 総数 138名、 出席数 35名、 委任状提出 35名

※ 会場前半に正会員席、その後部を賛助会員および来場者の席とし区分した

13：30（開会・議長選出）

里中事務局長の司会、開会を宣言、議長選出を出席者に図り、司会者から、正会員（三重県）の竹尾敬三さんを指名し、会場の拍手により議長が登壇した。

議長は、定足数の確認を事務局から報告させ、規約第14条4の規定により、総会の成立を宣告した。

議事録署名人に、山本博史さんと廣瀬景一さんを指名した。

（議事）

議長は、議案の関連性を考え、第1号議案から第3号議案の提案をまとめて進行した。

第1号議案 「2016年度事業報告」を里中理事が報告。

第2号議案 「2016年度決算報告」を里中理事が報告。

議長が質問はないかをはかったところ

S会員より

「小水力は下火になっている、全国協議会や理事会でどう議論されているのか」との質問があり、里中理事が「5年間の活動があったから、これから可能なことも見えてきた、下火、ブームということだけでなく設立趣旨に添って地道な活動をしていきたい」と答弁。

S会員から

「事業収入とはどういうお金か」との質問があり、里中理事が「学習会、講演会の時の参加費500円とかで、キャッチアップ講座では一般参加者に3000円もらった事もある」と答弁。

第3号議案 「2016年度監査報告」を、奥村監事が報告。

第1号議案、第2号議案、第3号議案に関して、議長が出席会員に諮り、拍手多数で議案、

報告は承認された。

第4号議案 「2017年度事業計画」(案) および

第5号議案 「2017年度予算」(案)を 澤田理事がまとめて提案。

一部、数字の間違いがあったので、ホワイトボードで訂正を表示。

※2016年決算(参考)の箇所、事業収入 150000⇒145000 寄付 37725⇒42725

※本年度の予算案には影響なし

第4号、5号議案に関して

議長が質問はないかをはかったところ

(参考) 諸会費 10000⇒12000 訂正表示が欠落していたのがわかったのでその場で訂正

S会員より

「農業分野に注目するとあるが具体的な企画はあるのか」との質問があり、里中理事が「この総会を終わって以後、検討を始める、広く会員参加を求めたい」と答弁。

S会員より

「全国協議会への会費支払いの是非、事務所費移動など全国協議会の活動内容が明確でない」との質問に、里中理事が「全国協議会からの情報を受けるために個人1名で入会している、全国協議会についての内容には答える立場にない」と答弁。

K会員から「小水力は中小河川での発電。災害時に案内できるようなことに活かせる」と意見があり。

O会員より

「ツアー企画について事務局だけで担当するのではなく、企画段階から会員参加を求め実行委員会のようにしたらどうか」との意見が出て、里中理事が「国内ツアー企画を会員参加してもらえるように呼びかけする」と答弁。

Y会員より

「全会員から会費を徴収できてない、以前にも指摘した、2年滞納除籍ではなく1年でも納めない状態で判断したらどうか」と質問があり、里中理事が「できるだけ督促とお願いはしてきたが、会員減少という結果になっている、協議会を支えるのは会費なので現会員の方も新しい会員を誘ってほしい」と答弁。議長が「理事会で検討して方針を出すように」との指示があった。

T会員より

「若い人の参加は必須、具体的な構想はあるのか」との質問に、里中理事が「私達もそこは会員の皆さんの声を聞きたい、各地で起こっている事を会員の方からMLなどで出してもらいたい」と答弁。

その後、第4号、5号議案に関して、議長が出席者に諮り、拍手多数で議決された。

(閉会)

議長は、会員の協力により、議案の審議をすべて終了した旨を告げて、閉会を宣言した。

14:25

この議事録は第6回総会の議事進行通りであったことを認め、出席正会員として署名いたします。

2017年 7月 3日

議事録署名人  
個人正会員

山本博史

個人正会員

廣瀬景一